

学校だより

# 豊かつ子



喜多市立豊川小学校  
令和4年2月25日(金)  
発行者 校長 遠藤 信恵  
第19号

【教育目標】 健康で自らを育てる 心豊かな児童の育成

◎ (心も体も) つよい子 ◎ (自然と友達に) やさしい子 ◎ (真剣に) まなぶ子

## 最高のスキー日和でした！ ～スキー教室～



この冬は校庭のともだち山にも雪が積もり、子ども達は体育の授業でスキーの練習を重ねてきました。また、学校支援ボランティアとして、豊川公民館の佐藤館長さんと太田地区の大森さんにもスキー指導にご協力いただきました。重心のかけ方や体重移動



など、基本的なことをしっかりと教えていただき、あまり滑れなかった子ども達が、ともだち山を上手に滑り降りることができるようになり、本当にうれしそうでした。ご指導いただいた佐藤館長さんとお大森さんに、心より感謝申し上げます。

1月25日(火)、三ノ倉スキー場でスキー教室を実施しました。学校で練習した成果を発揮するチャンスでもあり、子ども達はスキー教室をとっても楽しみにしていました。インストラクターの方や保護者の皆様の子どもの技術に合わせた指導のおかげで、子ども達は見る見る上達し、1年生も6年生と一緒にリフトに乗って、斜面を滑ることができました。晴天に恵まれ雪質もよく最高のスキー日和で、子ども達はスキーの楽しさを存分に味わっていました。

子どもたちの体調管理をはじめスキーの準備や運搬等、保護者の皆様には大変お世話になりました。また、当日ご協力いただいた14名の保護者の皆様、大変ありがとうございました。



## 学校スローガンをつくろう ～オンライン児童会集会～



21日(月)、来年度の学校スローガンをつくるための児童会集会を行いました。今回は感染拡大防止のため、縦割り清掃班ごとに各教室に分かれてオンラインで行いました。初めてのオンライン集会で、開始までには若干のトラブルもありましたが、司会を務めた運営委員会委員長と副委員長のリードのもと、予想以上にスムーズに進めることができ、オンライン集会の可能性も広がりました。

まずは、1～5年生が事前に学年で話し合ったスローガンに入れた言葉と理由を発表しました。次に、班ごとに話し合っ、その中からスローガンに入りたい言葉を2つ選びました。話し合いでは、理由までしっかりと考えられていて感心しました。今回、選ばれた言葉は、「あきらめない」「夢」「挑戦する」です。この言葉をもとに、来年度のスローガンが決まります。子ども達の手で学校スローガンをつくる活動は、本校の素晴らしい伝統の一つです。学校スローガンづくりを通して、来年度はどんな学校にしたいのか、自分達はどんな姿を目指すのかを真剣に考えることができました。



【各教室での班の話し合い】

**\*登校班の班長交代について\*** 3月1日(火)より、登校班の班長が6年生から5年生を中心に交代します。集団登校の意義を理解し、班員が全員そろって安全に登校できるよう、保護者の皆様や地域の皆様、見守り隊の皆様も声かけや見守りをお願いいたします。

## 自分の命は自分で守る行動を ～第2回避難訓練～

22日(火)、積雪時の避難経路と防火扉の通り方を理解し、自ら判断して安全に行動できる態度を育てることを目的に避難訓練を行いました。今回の訓練では、防火扉が思っていた以上に重いことや、先を急いでも一人ずつしか通れないことを体験することができました。また、雪が降る中、積雪のある校庭の避難場所に向かって、足もとに気を付けながら真剣に走る姿も見られ、全員が安全に避難することができました。雪が多くて避難できる場所も限られていましたが、早く避難した1年生から整然と整列できたのは立派でした。冬季は避難後の状況にも対応できるよう、身支度が重要です。車で送迎する場合も、防寒着や手袋等を必ず身に付けさせてください。



【雪上を走って避難する1年生】

## 新入生に会える日が楽しみです ～新入生保護者説明会～

15日(火)、新入生保護者説明会を行いました。例年は入学予定の子ども達と1年生の交流会も行っていましたが、今回は保護者の皆様だけ参加していただき、説明会と物品販売のみ短時間で実施しました。1年生は交流会を楽しみしていたので、とても残念そうでした。令和4年度は新入生16名を迎え、全校児童は今年度より11名減の110名でスタートする予定です。教職員・児童一同、新入生に会える日を楽しみにしています。



## \*1月の「あいさつ名人」を表彰しました\*

昼の放送で、運営委員会委員長から1月の「あいさつ名人」が発表されました。朝、寒い中でもしっかりと顔を見て元気にあいさつができる子ども達がたくさんいますが、あいさつをしても、聞こえないくらいあいさつしか返せない子ども達もいます。あいさつはコミュニケーションの基本であり、自分の気持ちを言葉にした「心のかたち」です。自分からあいさつができる子ども達を、学校・家庭・地域みんなで育てていきたいと思ひます。

1年 岩橋 嵩斗 さん      2年 江川 隆亮 さん      3年 中山 未琴 さん  
4年 佐原 聖弥 さん      5年 宮澤 香凜 さん      6年 佐原 隆斗 さん



## 受賞おめでとう！

### ◇ 第66回福島県書きぞめ展

書きぞめ賞(毛筆の部)	2年 松川 優菜 さん	6年 十二村南斗 さん
特選(硬筆の部)	1年 手代木玲愛 さん	2年 須藤 結月 さん
	2年 松川 優菜 さん	
特選(毛筆の部)	1年 折笠 歩維 さん	5年 雪 舞依夢 さん
金賞(硬筆の部) 6名	(毛筆の部) 10名	
銀賞(硬筆の部) 10名	(毛筆の部) 17名	

初日の出

## お知らせ

3月7日(月)の鼓笛移杖式について、今年度は、6年生だけが1曲のみ演奏し、5年生へ指揮杖や楽器の引き継ぎを行います。また、1～4年生は、各教室でオンラインで視聴します。6年生の保護者の皆様の参観についても検討しましたが、感染防止の観点から参観はご遠慮いただくようお願いいたします。お子様の演奏を見ていただく機会を再度、提供することができなかったことをお詫び申し上げます。なお、その後の6年生を送る会につきましても、全校児童が集まらずに、各学年の教室を6年生が班ごとに訪問し、接触を避ける活動で交流します。

